助成ありがとうございます

＊NPO イーパーツ様より「リユース PC 寄贈プログラム」にてリユースパソコン３台、モノクロレーザー複合機１台とＦＡＸコードレスフォン付インクジェット複合機を頂きました。

＊静岡県共同募金会様より「NHK 歳末たすけあい年末年始支援活動助成」にて
『東日本大震災で静岡県東部地域に避難している子どもたちのクリスマス交流会』の活動資金を助成していただきました。

＊フクシマススムファンド様より「サントリー・ＳＣＪ福島子ども支援ＮＰＯ助成プロジェクト」にて
『静岡県東部地域へ避難している子どものへの心のサポート事業（OHANA ほか）』の活動資金

★★　今後の予定（含　新規事業）　★★

■医療・福祉・保健・教育機関への新規受託事業■

★伊豆市教育委員会　特別支援教育巡回相談事業、５歳児健診事業

★伊豆の国市　母子保健事業

★熱海保健所　乳幼児発達相談事業

■被災者支援事業

★OHANA　（東日本大震災被災地から避難している子どもと保護者のためのサポート活動事業）

年6回（2013 年３月 30 日～31 日、５月 26 日、８月３日～４日、10 月 27 日、12 月 23 日、２０１４年3月9日）

■会員向けの勉強会■（変更の場合あり）

★東部心理アセスメント研究会（ロールシャッハ・テストを中心とした心理検査の査定技術の勉強会）

★子どものそだち研修会（不登校、非行、発達課題など子どものそだちを考える勉強会）

■発達支援センターおよび放課後児童デイサービス施設の立ち上げ

■第２回総会

★２０１３年5月１８日（土）　於　東部パレット

会員動向（２０１３年２月末まで）

正会員　43 名　賛助会員 12 名

７名の方が仲間になりました

当団体に活動に賛同して下さる方をご紹介ください。
多くの方の入会をお待ちしております。

特定非営利活動法人
臨床心理オフィス
Beサポート

〒410-0056 沼津市高島町 29-11　盟萌ビル 201
Tel＆Fax　055-925-1701
E-mail　be-sapo@mail.wbs.ne.jp
URL　http://be2011.jimdo.com/

編集後記

法人事務所を開設してほぼ２年経とうとしています。カウンセリングや発達検査など個別の相談はもとより、講話の依頼などいろいろな仕事が入ってくるようになりました。少しずつ地域に認知されるようになってきたと思います。地域の期待に見合うように、スタッフ一同がそれぞれの技量を上げていきたいと思います。

NPO 法人臨床心理オフィス Be サポート　　2013 年　４月１日発行

クローバー通信

巻頭言　理事長　皆川　行寛

桜の花も散り始めるこの頃、皆様にはますますご健勝の事と存じます。いつも一方ならぬお力添えにあずかり、誠にありがとうございます。

昨年度は地域の皆様はじめ関係各位の皆様に大変お世話になり、大きな問題もなく利用者の方々に信頼して頂けるサービスの提供ができたのではと職員一同感謝申し上げています。

ＮＰＯ法人臨床心理オフィスＢｅサポートは、今年度で発足３年目に入ります。１年目２年目と、利用して下さる方も徐々に増えており、市町から心理相談に関わる事業を委託される事も増えてまいりました。今後も、微力ながら地域貢献を図りたいと考えています。その足掛かりとして、平成 25 年度は新たな事業を展開しようと、鋭意準備を進めています。まずは昨年度、新規事業開始に伴う定款変更のため、臨時総会を開催し、会員の皆様に承認して頂くことができました。具体的には障害児通所支援（児童福祉法に基づく）の児童発達支援、放課後デイサービス（児童福祉法に基づく）、指定障害児相談支援事業（児童福祉法に基づく）及び指定特定相談支援事業（障害者自立支援法にもとづく）を考えております。

特に、児童発達支援については、昨年度から我々が取り組んできた発達障害児支援事業と大きく関連します。講演会「発達に偏りのある子どもへの家庭学習・家庭生活の工夫」、無料個別相談会の中で、早期療育の重要性とそのニーズの高さを感じました。そこで、就学前の子どもたちが、少しでもスムーズに学校生活に入るための専門的な治療教育を提供できる場として、児童発達支援を考えています。

事業開始まで、手続きがまだ途上で、やらねばならないことが山積みです。けれども今年度中には是非目途をつけ、皆様にご報告できたらと思っています。

また今年３月からは、ティーペック株式会社と提携しメンタルヘルスカウンセリング業務委託契約を締結しました。地元の企業、学校職員、市町職員などとその家族のメンタルヘルスに少しでも役に立てればと思います。

ＮＰＯ法人は地域事情とその住民のニーズにあった形で継続的に貢献できなければ、その存在は認められません。その意識を強く持って地道に活動を続けていく所存です。引き続き皆様方のご指導、ご鞭撻をお願い申し上げ御挨拶とさせていただきます。今後ともよろしくお願い申し上げます。

主な活動のご紹介

一般講演会「不登校　家庭のできること学校のできること」

去る２０１２年１２月９日、三島市民生涯学習センターにて、「不登校　家庭のできること学校のできること～タイミングのよい支援のポイント～」と題して一般講演会を開催しました。

第Ⅰ部の講師には、静岡大学大学院人文社会学研究科教授の江口昌克先生をお招きしてご講演をしていただきました。静岡県内で調査したデータに基づいて、教員やその他の支援職が、いつ・どのような働きかけをすると効果的という内容を具体的にわかりやすくお話ししていただきました。第Ⅱ部では、当団体の理事長である皆川が、家庭でできることについて、子どもの発達段階などの特徴から不登校のタイプを分けるという視点から、関わり方についての講演をしました。

その後の質疑応答では、当事者の方から子どもへの具体的な対応についての質問があり、切実な思いがうかがわれました。

今回の事業運営には、会員の皆様にも多くのご協力を頂きました。この場をお借りして、御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

不登校の生徒に対し教員のできること

平成 25 年１月、沼津市内の中学校で、不登校支援について先生方にお話しする機会をいただきました。周囲との関係を作る力が弱い子どもに対する理解の仕方、引け目や罪悪感などつらさでいっぱいの本人が少しでも元気を取り戻すにはどう関わったらいいか、などをお話しさせていただきました。その後のケース検討会では、先生方の積極的な意見が飛び交いました。

不登校の児童生徒の数は依然として多く、現場の先生方は日々対応に苦心されています。不登校の子どもたちとご家庭、学校の先生方へのサポートにさらに力を入れていきたいと思っております。

被災者対象のこころの勉強会

東日本大震災から二年の節目を前にした２５年３月 10 日、県東部で生活する被災者と支援者の方を対象として、被災後に現れやすい心身のストレス反応についての勉強会を行いました。

元気に振る舞っている方ほど辛い思いをため込んでいて時間が経ってから辛さを強く感じることもある事、また、避難している方は、自責感や取り残され感など複雑な思いが絡み合って心の回復に時間がかかる事、お子さんに特有のストレスの現れ、などをお話しさせていただきました。耐え切れずに涙される方、話す事が大切と言われても話せない、話しても仕方がない、と訴える方もいて、被災者の方々が心身ともに健康な生活を取り戻すにはまだまだ時間が必要なことを改めて感じました。

Ｂｅサポートでは、被災者の方々の心の回復に役立つ支援は何かを深く考えながら、引き続き活動を行っていきたいと思っております。

『沼津里親会の研修会』

平成 24 年 11 月２日の沼津里親会の研修会に、講師として当法人から皆川と三須が、参加協力しました。『子どもの困った行動への関わり方』というテーマで、主に愛着障害と発達障害に焦点を当て、60 分ほどの講話を行いました。その後の 30 分の質疑応答では、多くの質問が挙げられ、時間が足りない程でした。里親の方々の、日々子どもと向き合い、格闘されている様子を伺い、今後も、可能な形で Be サポートとしてご協力できればと感じました。

『幼稚園職員のメンタルヘルス研修会』

沼津市私立幼稚園協会様からのご依頼を受け、24 年 11 月９日、約 200 人の幼稚園職員の方々を対象にメンタルヘルスについてお話ししました。「子どもたちの笑顔が一番のストレス解消」とおっしゃる先生方がほとんどでしたが、関わりの難しいお子さんへの対応など悩みを抱える場面も多いようです。自分自身のストレス状態に早めに気づくポイントや上手な対処方法について、皆さん真剣に耳を傾けて下さいました。これからも、心身ともに元気で笑顔で子どもたちに関わっていただければ何よりです。

Ｈ２４年９月以降のその他の主な活動

■相談・カウンセリング事業■

★カウンセリング、プレイセラピーや心理検査、発達検査の実施

■医療・福祉・保健・教育機関への協力事業

★伊豆市教育委員会　特別支援教育巡回相談（H24 年９月～）

★静岡県教育委員会主催「ニート・ひきこもり・不登校合同相談会＆講演会」参加（24 年 11 月）

■企業・事業所への支援事業■

★Ｔ―ＰＥＣとのカウンセリング業務の提携（平成２５年３月～）

■研修事業■

★会員、援助者対象の勉強会の開催「子どもの育ち研修会」「東部心理アセスメント研究会」（それぞれ月１回）

■被災者支援事業■

★東日本大震災被災地から転居している方々のためのサポート活動「ＯＨＡＮＡ」（月１回）

東日本大震災の５カ月後から、静岡県東部地域に避難している方々のためのサポート活動を行っています。これまでに延べ 250 人以上の方々とのつながりを作ることができました。

クリスマス会では、ゲームやサンタからのプレゼントビンゴで、楽しいひとときを過ごしました

日本平動物園で
引き馬体験をしたよ

★春休み児童預かり事業

（被災した保護者が春休み中も安心して働きに出られるように、小学校低学年の児童を平日お預かりする支援事業）